

仲道 郁代

Ikuyo Nakamichi (Piano)

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

4歳からピアノを始める。桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール5位と受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始。88年に村松賞、93年にモービル音楽奨励賞を受賞。

これまでに国内の主要オーケストラと共演する他、マゼール指揮ピッツバーク交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団など海外オーケストラとも多数共演。99年にはカーネギーホールでリサイタル・デビュー、2001年にはサンクトペテルブルグ、ベルリン・フィルハーモニーホールでコンチェルト・デビュー。05年には、英国チャールズ皇太子夫妻ご臨席のもとウィンザー城で行われたイギリス室内管弦楽団(ECO)主催の「結婚祝祭コンサート」に出演し絶賛された。

また全国フォーラム「音楽がヒラク未来」芸術監督など、音楽と社会を結ぶ活動も行っている。CDはソニー・ミュージックジャパンと専属契約を結び、「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」(レコード・アカデミー賞)他、モーツァルトソナタ全曲、古楽器での録音など、高い評価を得ている。著作に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。メディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。

デビュー30周年を迎えた2016/2017シーズンは、サントリーホールをはじめとする全国での記念公演のほか、小林研一郎指揮ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団との全国ツアーを展開。記念特別TV番組もBSフジにて放映された。併せてCD『ショパン：ワルツ』、『永遠のショパン』、『シューマン：ファンタジー』DVD『ショパン・ライブ・アット・サントリーホール』をリリース。

2017/2018シーズンは、デビュー40周年とベートーヴェン没後200周年が重なる2027年に向けRoad to 2027と題し、春：ベートーヴェンのソナタ、関連を示すポスト/プレ作曲家の作品シリーズ、秋：親密(intimate)な空間で研ぎ澄まされたピアノの響きを追求するシリーズと、10年間の2つのリサイタルシリーズをスタート。

一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。

(2018年7月現在、1000字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

仲道 郁代 Ikuyo Nakamichi (Piano)

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載させていただきますよう、お願い申し上げます。)

第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞と受賞を重ね、1987年に演奏活動を開始。

これまで日本の主要オーケストラと共演する他、マゼール指揮ピッツバーク響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルをはじめとする海外オーケストラとの共演も数多い。1999年カーネギーホール、2001年ベルリン・フィルハーモニーホールでデビュー。05年に英国チャールズ皇太子夫妻ご臨席のもとウィンザー城で行われた「結婚祝祭コンサート」に出演。

また全国フォーラム「音楽がヒラク未来」芸術監督など、音楽と社会を結ぶ活動も行っている。CD録音では「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」(レコード・アカデミー賞)他、古楽器での録音など、高い評価を得ている。

デビュー30周年を迎えた2016/17シーズンは全国各地で記念公演を行った他、冠番組も放送された。

2017/2018シーズンは、Road to 2027と題し、春のベートーヴェンを核としたシリーズ、秋のピアノズムを追求したシリーズと、10年間の2つのリサイタルシリーズをスタート。

一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。

(2018年7月現在、500字)

仲道 郁代 Ikuyo Nakamichi (Piano)

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載させていただきますよう、お願い申し上げます。)

第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーブ国際音楽コンクール最高位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。これまでに国内外のオーケストラと共演を重ねている他、全国フォーラム「音楽がヒラク未来」芸術監督など、音楽と社会を結ぶ活動も行っている。メディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。CD録音では「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」(レコード・アカデミー賞)他、古楽器での録音など高い評価を得ている。最新盤は「シューマン：ファンタジー」。

2018年度からは、春秋と10年間の新しいリサイタルシリーズをスタート。

(一財)地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。(2018年7月現在、300字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Ikuyo NAKAMICHI (Piano)

<http://www.ikuyo-nakamichi.com>

Ikuyo NAKAMICHI won the first prize and the Masuzawa Prize at the 51st Annual Japan Music Competition in her freshman year at Toho Gakuen School of Music. After taking numerous prizes in Japan and abroad, she began her performing activity in Europe and Japan in 1987.

With a broad repertory ranging from Classical to Romantic, NAKAMICHI has performed as a soloist with Japan's leading orchestras as well as many European and American orchestras. She is recognized as one of the leading Japanese pianists in terms of both popularity and ability. She has performed as a soloist with the Finnish Radio Symphony Orchestra under Jukka-Pekka Saraste; the Pittsburgh Symphony Orchestra, the Symphonieorchester des Bayerischen Rundfunk, and the Philharmonia Orchestra, all under Lorin Maazel; the Hungarian National Philharmonic Orchestra under Ken-Ichiro Kobayashi; the English Chamber Orchestra under Pinchas Zukerman; the Rundfunk Sinfonieorchester Berlin under Rafael Frühbeck de Burgos; and the Deutsche Kammerphilharmonie Bremen under Paavo Järvi—earning high critical acclaim.

In 1999, NAKAMICHI gave her debut recital performance at Carnegie Hall in New York. In 2001 she made her concerto debuts in St. Petersburg and at the Berlin Philharmonie.

In her 30th anniversary season 2016/17, she toured nationwide with the Hungarian National Philharmonic

Orchestra conducted by Ken-ichiro Kobayashi as well as with the Gewandhaus Quartett.

In her season 2017/2018, she announced a new recital series until 2027 which the 40th anniversary of her debut and the 200th anniversary of Beethoven's death.

NAKAMICHI has an exclusive recording contract with Sony Music Japan International and has released many CDs. She appears frequently on TV and radio, and contributes to newspapers and magazines. By conveying the joy of music in rich and varied ways, she has gained a large following among the public.

(July 2018)

2018/19 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092